



JACKIE BROWN

a QUENTIN TARANTINO film

すべてのカタは彼女がツケる。

パム・グリアー サミュエル・L・ジャクソン ロバート・フォスター ブリジット・フォンダ マイケル・キートン and ロバート・デ・ニーロ

クエンティン・タランティーノ監督最新作

ジャッキー・ブラウン

A B&W APART

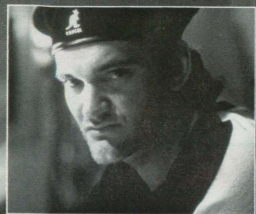
MAN

FOCUS

XX

PARAMAX

タランティーノが恋焦がれた
スクリーンのヒロイン=パム・グリアー。
最新監督作品は、新境地を切り開く“切り札”
パム・グリアーを主演に起用して、
熱い女のハートを
たぎらせる!



脚本・監督:クエンティン・タランティーノ/製作:ローレンス・ベンダー
原作:小説:エルモア・レナード「ドラム・パンチ」(角川文庫刊)/撮影:ギレルモ・ナヴァロ
プロダクション・デザイン:デヴィッド・ワスコ/コスチューム・デザイン:メリー・クレア・ハナン
編集:サリー・メンケ/上映時間:2時間35分/提供:松竹、アミューズ、デジタル・メディア・ラボ
配給:松竹富士/サントラ盤:ワーナーミュージック・ジャパン



★パム・グリアー (ジャッキー・ブラウン)

魅力的なスチュワーデス。その一方で、オデールの金を動かす“運び屋”をサイド・ビジネスとしてこなす。しかし連邦捜査官にその素性が知られたときから、命と金を賭けたサバイバルを自ら始める。



★サミュエル・L・ジャクソン (オデール・ロビー)

武器密売人。残酷きわまりない性格。そのくせ、神経質。ジャッキー・ブラウンと共に、捜査の目をだしめて大金を動かそうとするが……

タランティーノを超えるのは、もはやタランティーノしかない!

『ジャッキー・ブラウン』は、タランティーノが本物であることを証明した…これは、彼の新たなスタイルによる最新作なのだ。●Chicago Sun-Times ROGER EBERT”

『レザボア・ドッグス』(92)、『パルプ・フィクション』(94、カンヌ国際映画祭パルムドール受賞)の2本の監督作を強烈な弾丸のごとく、90年代にぶちこんで、自分の時代をたちまちのうちに作りあげてしまった若き天才、クエンティン・タランティーノ。おそらくこれほどの短期間に世界的な熱狂を生み出し、カルチャー・ヒーローのトップに躍りてた映画人の例はないといっている。それは「タランティーノ文化」といっていいほど強力に、映画の世界のみならず小説やミュージック・シーンなど他のジャンルまで巻き込んだ一大ムーブメントともなった。

そして98年、ついに世界が「文字通り固唾をのんで待ち焦がれていたクエンティン・タランティーノの監督最新作が意表を衝く斬新さで姿を現した。

描いても描った危険なヤツら。中でも最も危険でタフなヒロイン、その名は『ジャッキー・ブラウン』。初の女性主人公を迎えて、果たして今度のタラン

ティーノはなにをやらかすのか? 全世界注視のもと、確実にいえることはただひとつ……タランティーノを超えるのは、やはりタランティーノしかない!

キャストには、『パルプ・フィクション』でアカデミー賞にノミネートされたサミュエル・L・ジャクソン、『スリーパーズ』『コップランド』とハリウッド大作には欠かさない大御所名優ロバート・デ・ニーロ、『バットマン』で世界的な人気を不動のものにしたマイケル・キートン、さらには『ゴッドファーザーPART III』のブリジット・フォンダ、『フィフス・エレメント』のDJ役でその名を知らしめたクリス・タッカーといった豪華顔合わせ。そしてなによりも肝心の主人公ジャッキー・ブラウンには、『Coffy』『Foxy Brown』に主演して、タランティーノのアイドル的な存在となった伝説的な女優パム・グリアーが扮している。



★ロバート・デ・ニーロ (ルイス・ガラー)

オデールの相棒。しかし刑務所暮らしが長すぎたせいか、カンも頭にもふり始めている。だがキレるのも早く、その銃口は意外な方向へと火を吹く。



★ブリジット・フォンダ (メラニー・ラルストン)

オデールの女のひとり。しかし彼との仲は次第に険悪になる。結果、ルイスを誘惑して、金を奪い取ろうとする。



★マイケル・キートン (レイ・ニコレット)

腕利きの連邦捜査官。オデールを逮捕するべく、ジャッキー・ブラウンを利用しようとするが、逆に彼女の魅力とタフネスぶりに巻き込まれていく。



★ロバート・フォスター (マックス・チェリー)

保釈金屋。これまでに保釈した人数は15000人。しかしジャッキー・ブラウンと係わったことで、さらに危険な橋を渡る羽目になり、そして……?

4月25日(土)よりロードショー!

特別鑑賞券絶賛発売中!
ペアチケット(お2人で)¥3,000/一般¥1,600
(当日 一般¥1,800のところ)

有楽町マリオン新館1F

丸の内ルーブル

03(3214)7761

京成上野駅・池ノ端口前

上野東急

03(3831)6620

吉祥寺パウスシアター

0422(22)3555

渋谷東急文化会館1F

渋谷パンテオン

03(3407)7219

JR川崎駅東口・駐車場完備

川崎チネチッタ

044(211)6125

新宿歌舞伎町

新宿ミラノ座

03(3202)1189

本川越駅徒歩5分

川越シアターホームラン

0492(22)1211

伊勢丹斜め向・丸井メンズ館先

新宿東映パラス

03(3351)3061

タワラヤら

シネマックス千葉

043(202)0088

東口・三越劇場前・池袋とうきゅうビル7F

池袋東急

03(3971)2727

ららぽーと2ビル3F・駐車場完備

船橋ららぽーとミラノ

0474(34)9515